

"卒業生からのメッセージ" を読んで いるあなたへ



こんにちは！2001年度の卒業生、山本興一と申します。

あなたが今この文章を読んでいるということは、たくさんの卒業生のメッセージから何かひとつでも学ぼうと謙虚な姿勢を持っている、たいへん素晴らしい生徒であるということでしょう。(先生に無理やり読まされているのでなければの話、ですが。)

先輩たちからのメッセージはいかがでしたか？ここには100名以上の先輩たちからのメッセージが掲示されています。私もいくつも読んでみましたが、それぞれの方のストーリーや考え方があり、それぞれ感じるどころがあったであろうと思います。

それらから学べることは、「人生を生きる方法は一通りではない」ということです。そこには明確な"正解"はありません。裏を返せば、明確な"不正解"もありません。他人が作り上げた"成功"のイメージに固執し"失敗"を恐れることはありません。周囲の環境に対して謙虚にコミュニケーションし自分の頭で考え続けることで、あなた自身によるあなた自身の生き方が見えてくるはずです。そしてそれはたった一つの形に定まること無く、環境に応じて柔軟に変化していくでしょう。

私は現在、プロダクトデザイナーとして「スマートニュース」というスマートフォン向けニュースアプリの開発をしています。(千鳥のクセがすごいテレビCMをご覧になった方もいるかもしれませんね。)ここ10年ほどでスマートフォン向けサービスの産業がとても大

きなものになってきていますが、私が関高校の生徒だった1999年にはまったく考えられなかったことです。今回の新型コロナウイルスの状況も同様に、1年前には想像もしなかったことでしょう。2020年5月現在、いまだ状況は目まぐるしく変わり、1ヶ月後にどうなっているかを予想することは困難です。あなただけではなく、私達社会人も激流のど真ん中にいます。私達も同様に、変化することの重要性に向き合っているところです。

今後さらに社会の変化のスピードは加速するでしょう。あなたが今おこなっているように謙虚に学び続け、環境に対して柔軟に変化し続けられれば、これからの時代を楽しく生き抜くことができるはずです。これを読んでいる謙虚で好奇心旺盛で柔軟なあなたが社会に関わり始める日を、私はとても楽しみにしています。